

2020 年 11 月

LGBT に関する取り組み指標 「PRIDE 指標」にて最高位「ゴールド」を受賞

11 月 11 日(水)オンライン表彰式にて受賞

森永乳業は、任意団体「work with Pride(※1)」が策定する、LGBT に関する企業の取り組みに対する評価指標「PRIDE 指標」にて最高評価「ゴールド」を受賞し、11 月 11 日(水)にオンラインで行われた「work with Pride 2020」にて表彰されました。

※ 企業などの団体において、性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体



●「PRIDE 指標」とは

“Policy”(行動宣言)、“Representation”(当事者コミュニティ)、“Inspiration”(啓発活動)、“Development”(人事制度、プログラム)、“Engagement／Empowerment”(社会貢献／渉外活動)の 5 つの項目で LGBT への施策を評価するもので、総合的に「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の 3 段階で表彰されます。

●森永乳業の LGBT に関する主な取り組み

- ・社内相談窓口の設置
(性自認や性的指向に関する相談・性別を変えて働きたいという相談・カミングアウトに関する相談 など)
- ・LGBT に関する学習会(全国事業所へオンライン発信)や、他食品企業と合同で LGBT 講演会の開催
- ・LGBT 人財を雇用する際のポイントや、カミングアウトされた際の対応などを定めた「LGBT 人財の雇用に関するガイドライン」の策定・周知
- ・LGBT やダイバーシティ理解促進のための e-ラーニングプログラムについて、マネジメント職の受講必須化
- ・自認する性に基づく通称名の使用を承認
- ・就職時のエントリーシート「性別欄」に「その他」項目の追加、社内人材管理ツールの性別非公開設定

森永乳業では、2018 年を「ダイバーシティ元年」として、当社におけるダイバーシティ&インクルージョンの目的や優先施策を整理し、全社員に啓発する活動を行ってきました。

今後も、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、人権に配慮したダイバーシティ経営を実践してまいります。